



安全安心だより No.8

～登下校の子どもの安全をみんなで守ろう！～

通学路の危険箇所について～東雲小学校

【地下道対策について】

東雲小学校は、通学路の危険箇所として上一万交差点に4か所ある地下道出入口をあげています。各地下道出入口の歩道は、大変狭く、また自転車も多く通行するため、児童と接触する危険があります。

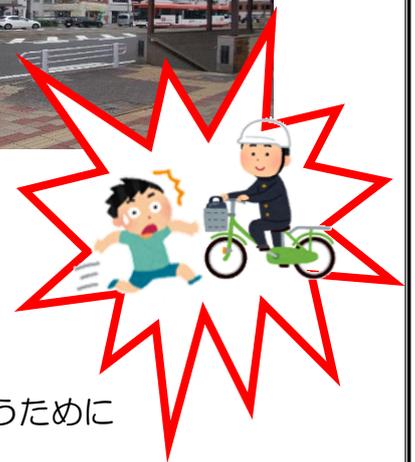
教育支援センター事務所では、学校から相談を受け、注意喚起の表示板設置を助言しました。

教育支援センター事務所地下道の管理者である中予地方局に相談したところ、

- ・学校による表示板設置の専用許可が必要
- ・歩行者や自転車通行者にケガをさせないように表示板を柱に巻き付ける方式にしてはどうか

と教示を受けました。

その後、東雲小学校が中予地方局の許可のもと、「地下道出口歩行者注意」という注意喚起の表示板を、平和通り1丁目の出入口とスーパーABC、伊予銀行一万支店前などに設置しました。



【今後について】

教育支援センター事務所では、表示板設置の周知と地下道出入口付近を自転車で通行時に児童に注意してもらうために周辺の高校などへ協力依頼の働きかけを予定しています。

～「子ども安全安心対策推進事業」に関する
お問い合わせ等は～
松山市教育支援センター事務所（安全・安心担当）
電話：089-943-3205まで

～担当者のひとりごと～
コロナ感染は、収束のめどが立たないまま12月になりました。まもなく、二学期が終わりますが、事故のない毎日を過ごしたいですね。

1 《平和通地下道（北側）出入口付近》

登下校時とも通行自転車、通学中の高校生等と経路が重なる。地下道から出てくる児童が見えにくい。



2 《平和通地下道（南側）出入口付近》

登下校時とも通行自転車、通学中の高校生等と経路が重なる。歩道は狭路で少しカーブの上、地下道から出てくる児童が見えにくい。



3 《勝山地下道（伊予銀行一万支店前）出入口付近》

登下校時とも通行自転車、通学中の高校生等と経路が重なる。地下道出口付近は、地下道から出てくる児童が見えにくい上、狭路のため、児童と接触の危険性がある。



(北側から南側向け表示の状況)



(南側から北側向け表示の状況)



4 《勝山地下道（スーパーABC前）出入口付近》

登下校時とも通勤自転車、通学中の高校生等と経路が重なる。特に下校時は、スーパーに出入りする車やバイク、自転車下校中の高校生等で混雑し、児童らの直近を通行するため、接触の危険性がある。



(北側から南側向け表示の状況)



(南側から北側向け表示の状況)

わたしたちも気を付けるので、安全運転をお願いします。

